

(別紙2)

## 令和4年度離島漁業再生支援交付金漁業集落实績報告

令和5年5月15日

### 1. 対象漁業集落の概要

都道府県名：鹿児島県

市町村名：和泊町

島名：沖永良部島

協定対象漁業集落名：えらぶ漁業集落

協定参加世帯数：64世帯（75人）

（うち漁業世帯数：25世帯（25人））

### 2. 協定締結の経緯

和泊町において、漁業者の減少や高齢化が進んでおり、水産業・漁村における多面的機能も失われていく懸念があるため、地域漁業の活性化を図るとともに集落の漁業生産活動によって発揮される多面的機能が確保されることを目指して離島漁業再生支援交付金による漁業再生活動に取り組むこととした。

### 3. 取組の内容

#### ①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・漁業被害の低減を図るため、サメ駆除を実施し、計181尾、2,595kg（300円/kg）を買い上げた。
- ・シラヒゲウニの種苗放流を実施。（7月：831個）
- ・本町皆川地区・瀬名地区地先沖へ簡易浮漁礁を設置し、沿岸部における水産資源の確保及び漁獲量の増大を図った。
- ・藻場造成に係る資材購入、ホンダワラ種苗の育成及び放流を実施。



(写真1. 簡易浮漁礁設置)



(写真2. サメ駆除)

#### ②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・町内小学校の体験学習として、追い込み漁体験を実施。魚捌き体験及び調理を通して、伝統漁法の継承・魚食普及を図った。

- ・公民館講座及び町主催の漁業体験とタイアップし、親子向けに漁師による漁業についての講話、魚捌き体験、刺身調理を行った。
- ・シビ（キハダ若魚）の価格低迷期に、シビを塩漬け加工し、マチ類漁業における餌料化試験を実施した。
- ・和泊町農業祭において、イセエビ汁、ソデイカの加工品の試食・販売を行った。



(写真3. 漁業体験後の捌き体験)



(写真4. 和泊町農業祭出店の様子)

#### 4. 取組の成果

交付金交付対象漁業者所得平均 1,424 千円 ※1

漁業集落漁業就業者数 25 名 ※2

##### ①漁場の生産力の向上に関する取組状況

- ・サメ駆除については、漁獲物や漁具への被害軽減について一定の効果があると漁業者からの評価が高い。
- ・藻場造成に関して、放流後の定着・生育が確認されたため、今後も継続して実施する。
- ・設置した簡易浮漁礁の活用にあたり、魚類の定着状況調査を行うことで効率的な漁獲方法の検討を実施する。

##### ②漁業の再生に関する実践的な取組状況

- ・公民館講座や漁業体験の実施により、水産業及び水産物に興味を持つ親子が増加した。
- ・鮮度保持技術試験により、島内産水産物の保存期間が増大することが認められたことから、今後は広域浜プラン実証調査事業と並行し、島内外における水産物の販路拡大及び活用方法の検討を行う。

※1 及び ※2 の記載は必須とする。交付金交付対象漁業者所得とは、交付金交付対象世帯の1人当たりの所得を平均したものの。

(注) 3 及び 4 については、主な取組について写真や数字、グラフ、図などを用いて具体的なイメージが持てるようにすることとする。